



ウェブで^{けんさく}検索しよう

なまえ： _____

1. 考えてみよう

ウェブで _____ について調べよう。
どんなキーワードで^{けんさく}検索できそうかな？ たくさん書いてみよう。

2. やってみよう

ウェブで^{けんさく}検索したことをメモしてみよう

1	けんさく 検索した キーワード
	見つけた ページの名前
	分かったことは？

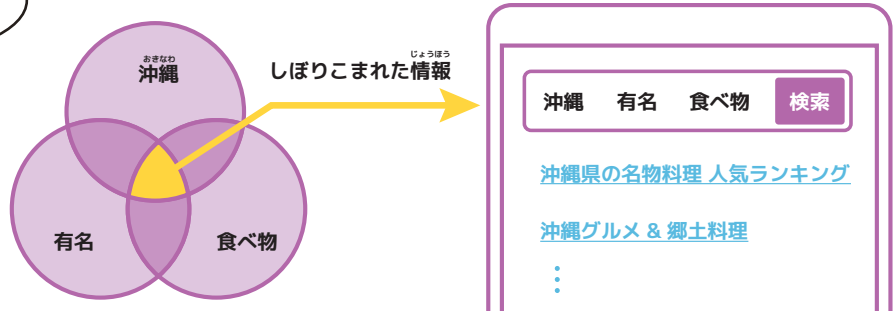
2	けんさく 検索した キーワード
	見つけた ページの名前
	分かったことは？

3	けんさく 検索した キーワード
	見つけた ページの名前
	分かったことは？

4	けんさく 検索した キーワード
	見つけた ページの名前
	分かったことは？

！ スキルのポイント①

しぼりこんで調べたいときは、「^{おきなわ}沖縄 ^{有名}有名 ^{食べ物}食べ物」のように、スペースを空けて調べると、^{さが}探していることがより見つけやすくなります。



！ スキルのポイント②

^{じょうほう}情報を^{たし}確かめるときは、見つけたページが「いつの^{じょうほう}情報なのか」「だれが作成したのか」について、^{たし}確かめることが大事です。

また、ひとつのページだけではなく、^{ふくすう}複数のページから^{じょうほう}情報を集めることも大事です。



3. やってみよう 調べて分かったこと、思ったことを書こう



情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
<p>A3：ウェブ検索 ・いろいろな方法でWeb検索をする。</p>	<p>社会「特色ある地域の人々の生活」 (あたたかい地域、寒い地域の暮らし) その他、国語や社会、総合的な学習の時間等における調べ学習全般</p>

5年 社会「あたたかい地域の暮らし」

Web検索は情報収集の手段の一つであるが、膨大な数のWebページから情報を探し出すため、目的の情報にたどり着けない児童が少なくない。初めは、調べるWebページを指定して、「ページ内検索」で目的の情報を探す活動を取り入れることも一つの方法である。調べ学習を通して、Web検索のスキルの習熟を図りたい。

学習活動	準備物・留意点等
<p>1. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ウェブで〇〇について調べよう どんなキーワードで検索できるかな？ たくさん書いてみよう</p> </div> <p>検索に必要なキーワードを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたいことについて、連想されるキーワードをできるだけ考えさせる。 ・キーワードが多いほど、たくさんの情報から絞り込めることを子供たちに伝える。
<p>2. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ウェブで検索したことをメモしよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・Web検索をして分かったことをメモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検索したキーワードをメモさせることで、効率良く情報を探するためのスキル向上を図る。 ・「スキルのポイント」を参照させ、絞り込んで検索する方法（AND検索）について指導する。
<p>3. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>調べて分かったこと、思ったことを書こう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・メモしたことを基に、分かったことや思ったことを文章にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことについて、各項目から分かったことを一つだけでなく、二つ以上書かせる。



必要となるICT機器

Web検索が可能なパソコンまたはタブレット端末

1人1台、ペアで1台、グループで1台など、学習のねらいに応じて活用する。



機器活用のポイント

Web検索の方法を事前に教え、効率良く調べ学習ができるようにする。

・この例の場合は、「沖縄県」「土地」「暮らし」の視点から連想したキーワードを自由に書かせる。

・「1.考えてみよう」のキーワードを複数組み合わせ、得られた有用な情報についてメモを取らせる。

※初めに、次頁「スキルのポイント」で、絞り込み検索する方法を確認してから取り組ませる。

・複数の言葉の全てが含まれるWebページを検索する方法で、情報を絞り込んで検索する場合に適している（AND検索）。

・収集した情報の信頼性や、情報が適切かどうかを判断するために必要なポイントであることを指導する。

活動スキル

ウェブで検索しよう

1.考えてみよう ウェブで「**沖縄の暮らし**」について調べよう。
どんなキーワードで検索できそうかな？ たくさん書いてみよう。

沖縄 住居 伝統文化 観光 人口 海
食べ物 気候 行事 スポーツ 広さ
台風 農作物 エアコン 服装 お祭り

2.やってみよう ウェブで検索したことをメモしてみよう

1.調べた検索したキーワード	沖縄・有名・食べ物	2.調べた検索したキーワード	沖縄・伝統・住居
見つけたページの名前	〇〇観光	見つけたページの名前	沖縄県庁
分かったことは？	ゴーヤ ソーキそば	分かったことは？	石垣 シーサー

3.調べた検索したキーワード	沖縄・伝統・文化	4.調べた検索したキーワード	沖縄・有名・観光地
見つけたページの名前	〇〇旅行	見つけたページの名前	△△トラベル
分かったことは？	エイサー	分かったことは？	首里城 国際通り

18

1 スキルのポイント①

しぼりこんで調べたいときは、「沖縄 有名 食べ物」のように、スペースを空けて調べると、探しやすくなります。

2 スキルのポイント②

信頼を確かめるときは、見つけたページが「いつの誰が書いたのか」「だれが作成したのか」について、確かめることが大事です。

また、ひとつのページだけではなく、複数のページから情報を集めることも大事です。

3.やってみよう 調べて分かったこと、思ったことを書こう

同じ日本なのに、自分たちの住んでいる地域とは食べ物や家、伝統的な文化などがずいぶん違うことが分かりました。
今度は、同じところを探したり、反対に寒い土地の暮らしについて調べてみたいと思いました。

19

アドバイザーのコメント

情報収集の方法には、Web検索のほかに図書資料や新聞、TV番組、インタビュー等、多くの手段があります。子供たちが目的に応じた適切な手段を選び、情報を収集することができるよう、スキルを身に付けさせることが大切です。